

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 8 年 5 月 1 日

宮崎県知事 殿

提出者

住 所 宮崎県都城市山田町山田9359

氏 名 株式会社 徳満 建設

代表取締役 徳満 裕二

電話番号 0986-64-1616



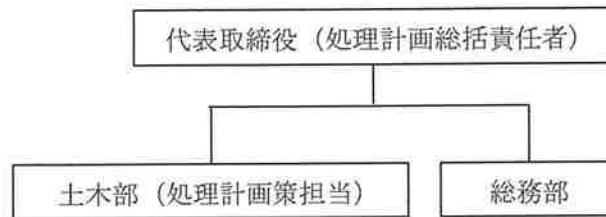
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 徳満建設
事業場の所在地	宮崎県都城市山田町山田9359番地
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	大分類：建設業 中分類：総合工事業 小分類：土木工事業/建設業/とび/土工工事業/舗装工事業/ 管工事業/舗装工事業/水道設備工事業
② 事業の規模	1,226,839千円
③ 従業員数	28名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	・がれき類 再生処理業者へ委託→再生砕石として再資源化 ・木くず 再生処理業者へ委託→木材チップとして再資源化 ・廃プラスチック類 再生処理業者へ委託→原料として再資源化 ・汚泥 処理業者へ委託 ・紙くず 自社で分別→処理業者へ委託 ・金属くず 自社で分別→処理業者へ委託

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組） 別紙のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 別紙のとおり		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 木くずは、分別を実施するとともに他の廃棄物が混入しないように選別している。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 廃プラ類についても種類ごとに分け、再利用できるものに分別する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	別紙のとおり		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	別紙のとおり		
※事務処理欄			

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
①現状	【前年度（ 7 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ類	建設汚泥	木くず	紙くず	
	排 出 量	1995.5 t	20.58 t	2.47 t	123.945 t	0.78 t	
	（これまでに実施した取組） 工法の改善・汚泥は、脱水を実施。						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ類	建設汚泥	モルタル殻		
	排 出 量	2500t	20t	1t	3 t		
	（今後実施する予定の取組） 上記に加え、再生利用業者への処理委託の継続。						
産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	【前年度（ 7 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ類	建設汚泥	木くず	紙くず	
	全 処 理 委 託 量	1995.5 t	20.58 t	2.47 t	123.945 t	0.78 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量						
	再生利用業者への 処 理 委 託 量						
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量						
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量						
	（これまでに実施した取組） 委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し書面による契約を実施。						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ類	木くず	紙くず	汚泥	
	全 処 理 委 託 量	2500 t	20 t	30 t	10 t	2 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量						
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2500 t	20 t	30 t	10 t	2 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量						
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量						
	（今後実施する予定の取組） 委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し書面による契約を実施。						